

町内企業の協力に感謝

フタバ平泉よりマスクの寄贈

5月22日、町内企業のフタバ平泉(字上徳沢)の梅村次彦代表取締役社長が町役場を訪れ、新型コロナウイルス感染予防対策に役立ててほしいと、布製マスク700枚を町に寄贈されました。梅村社長は「子供たちの元気で明るい未来の助けになれば幸いです」とマスクを手渡し、青木町長は「新型コロナウイルスの影響で町内企業も大変な中、気遣いいただきありがとうございます」と感謝を述べました。寄贈されたマスクは町内の小中学校に配布されました。



地域の健康が企業の元気に繋がる

三光化成よりフェイスシールドの寄贈

工業用精密プラスチック製造販売などを行う三光化成(一関市)の鈴木真二副事業部長が、6月2日に町役場を訪れ、新型コロナウイルス感染予防対策に役立ててほしいと簡易型フェイスシールドを700セット寄贈されました。

鈴木副事業部長よりフェイスシールドを受け取った青木町長は「着けたままでも表情が見られるので検診時にも役立つ。これから気温が高くなる時期、マスクを着けたままでは熱中症の心配もあるのでありがたい」と感謝を述べました。

思いやりの心を育む

平泉保育所などで人権の花運動

6月3日～5日、町内の学校などで人権の花運動が開催されました。この運動は、子どもたちが花を育てることを通して、協力することや命の尊さを考え、思いやりのある優しい心を育むことを目的としています。

このうち平泉保育所では6月3日に年長組の園児35人と人権擁護委員4人が参加。同委員が「優しい心を持ちながら花を植えてください」とあいさつ後、マリーゴールドなどの3種類の花苗を花壇に丁寧に植えていました。



これまでの功績が認められ受賞

人権擁護委員の千葉博昭さん

6月8日、人権擁護委員の千葉博昭さん(16区)が法務省人権擁護局長表彰の受賞を青木町長に報告しました。

千葉さんは豊富な経験を生かし、人権擁護委員として特設人権相談所などで悩みや心配事の相談に当たられると同時に、祭りなどのイベントの際にも人権の啓発行動をするなど人権の擁護と普及に貢献してきました。千葉さんは委嘱された平成23年から現在まで人権擁護委員として活躍されており、これまでの功績が認められ、受賞されました。

知っとう♪ 行っとう♪ 道の駅平泉 得情報

■問い合わせ先…道の駅平泉 ☎48-4795

【7月のお薦め農産物】
■千條勝憲さん(9区)の玉ねぎ
千條さんが丹精込めて栽培した玉ねぎ(品種はラッキー)。今年は雨が少なく土が硬くて育てるのが大変だったそうです。生で食べてもおいしい玉ねぎ、ぜひ食べてみてください。
▽販売開始時期…6月下旬頃
■今野利美さん(9区)の大根
今野さんが愛情いっぱい育てた大根。栽培は天候に左右されやすいので管理するのが大変だったそうです。柔らかくみずみずしいので、サラダにするのにおすすめ。
▽販売開始時期…6月下旬頃



千條さんが生産した玉ねぎ



今野さんが生産した大根

【7月のイベント情報】
■7月12日(日)
産直部門で、「国見桃(日川白鳳)の販売」を行います。
原発事故以降の風評対策PR事業の一環として国見桃のおいしさを知ってもらおうと毎年開催しています。
本年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、試食の提供は控え、マスクを着用して販売を行います。
▽販売時間
午前10時30分～午後3時
※完売次第終了とします。
▽価格…2玉1パック
400円程度(税込み)

7月のイチオシ!

夏バテ対策におすすめ!

冷やしとろろそば

昨年好評だった「冷やしとろろそば」の販売を今年も始めました。

気温が高くなるにつれ食欲がなくなるという人でも、とろろ、モロヘイヤ、オクラが入っていて食べやすい栄養満点のメニューなので、夏バテ対策にぴったりです。そばだけでは少し物足りない時もありずしが付いてくるのでボリュームがあります。ぜひお召し上がりください。



冷やしとろろそば【税込み750円】

町広報紙の広告を募集します

町では毎月1回、1日に発行している町広報紙「広報ひらいずみ」に掲載する有料広告を募集します。

企業、事業所、商店などの宣伝や求人広告、イベント告知などさまざまな用途にご活用ください。

■規格…▷区画A=縦約4.5㍍×横約8.8㍍、単色(黒)刷り

▷区画B=縦約4.5㍍×横約17.9㍍、単色(黒)刷り

■掲載料…▷区画A=1回当たり1万円

▷区画B=1回当たり2万円(区画Aの2つ分)

■掲載期間…広報紙の各号1回(複数回の掲載も可)

■申し込み・問い合わせ先…まちづくり推進課 ☎46-5578

